

東日本大震災 消防署所の活動及び被害状況に係る調査票
 (死者・行方不明者が発生した太平洋に面した消防本部を対象)

調査日：平成 23 年 4 月 13 日

消防本部名	気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部	構成職員数	197 名(H22 版全国消防現勢より)
構成市町村	気仙沼市、南三陸町	構成署所数	2 消防署 1 分署 4 出張所
調査庁舎名	南三陸消防署	庁舎職員数	

調査対象の消防署所位置 (仮庁舎の場合は、被災した庁舎と仮庁舎両方)



○庁舎外観

庁舎の全景写真(1)	庁舎の全景写真(2)
<p>庁舎前面、2階まで被害を受けた</p>	<p>庁舎背面 右方向が海側</p>

仮庁舎の全景写真(1)



消防署が入っている町役場仮庁舎

仮庁舎の全景写真(2)



町役場など各機関建物が並ぶ

○庁舎周辺の様子

庁舎周辺の写真(1)



庁舎前の道路 手前が海岸側

庁舎周辺の写真(2)



庁舎前の道路 瓦礫が残る

仮庁舎周辺の写真(1)



緊急援助隊の秋田県隊

仮庁舎周辺の写真(2)



避難所兼遺体安置所のあるベイサイドアリーナ

活動の様子(1)

活動の様子(2)



総務省が秋田県に配置した支援車



待機中の緊急消防援助隊

○庁舎周辺の様子

周辺の被害の様子(1)

周辺の被害の様子(2)



市内中心地の被害の状況 手前が海側



庁舎周辺の被害の状況 左側が海

周辺の被害の様子(3)

周辺の被害の様子(4)



庁舎周辺の被害の状況 前方が海岸



庁舎周辺の被害の状況 手前が海側

その他、特筆すべき事項

庁舎は損壊し機能しないため、南三陸町ベイサイドアリーナへ移動中。
緊急消防援助隊として秋田県隊が常駐していた。

以上